



第94号 2010年7月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

主な目次

ズームアップ 原田陽介（三重県）	P4
河村公昭（萩市）	P6
城下町萩のひみつ3	P8
夢追人 三輪華子（萩市）	P12

私は鉄道マニアではないが、乗車せずにはいられなかった。中心の萩駅から飯井駅までのたった二駅の乗車でも、窓から見えるのは絶景ばかり。

同乗者の高校生は誰も窓の外などみていない。贅沢にもこれが当たり前風景なのだから。

写真・文／安珠^{あんじゅ}（東京都出身、80年モデルデビュー後に渡仏、88年帰国後、写真家に転身）

あおばせ 車窓からの青長谷海岸 JR山陰本線

安珠(萩コレクション展09年から)



萩ブランドの発信

新宿伊勢丹に続き、 スーパー紀ノ国屋、ザ・ガーデン自由が丘でも KINOKUNIYA THE GARDEN 萩産の海の幸、販売します！



新宿伊勢丹の「ニッポンの「食」展」に萩・しーまーとが出展。金太郎のオイルルーージュは好評につき完売

Oil Rouget 【オイルルーージュ】



高級フレンチの素材として珍重される萩沖産のヒメジ（地方名は金太郎）を、調味オイルで高温加熱したオリジナル製品。そのまま香草を添えてオードブルに、またサラダやパスタ・ピザのトッピングとしても最適です。
▷販売：萩しーまーと（0838・24・4937）、萩おみやげ博物館
瓶入¥650円、パック入¥450円
※「オイルルーージュ」を2名様にプレゼント。

年間約250種もの多彩な魚介類が水揚げされる萩市。ですが、アマダイや瀬つきアジなど萩のブランド魚に隠れて目立たない、金太郎や平太郎、たれくちなど、漁獲量がありながら、低利用、低価格の魚介類も多い。
「萩の地魚、もったいないプロジェクト」では、そんな萩の魚の名脇役たちに、光を当て、新しく加工品を開発して、首都圏を中心に販路開拓に取り組んでいます。

これまで約30種の加工製品を開発。中でも萩の方にお馴染みの「金太郎」は、フランス料理で重宝されるルーージュの近縁。手作業で固い骨を除けるなど細かな作業と、試行錯誤を重ねて瓶詰めのオイルルーージュを開発しました。
【イベントスケジュール】

「あまから手帖」（2月号）や「ディスカバージャパン」（4月号）などの雑誌をはじめ、日経新聞など多くのメディアに取り上げられたほか、超高級フレンチのお店「シェ松尾」で、「金太郎」がメニューに加わります。
2年目を迎えた今年は、首都圏を中心とした消費者の生の声を聞くため、新商品のテスト販売を重視。
そこで、6月の新宿伊勢丹の出展を皮切りに、8月から10月にかけて、首都圏の高級スーパー「紀ノ国屋」や高質食品スーパー「ザ・ガーデン」などで萩の地魚加工品イベントを行います。お近くに住まいの方はぜひお越しください。

金太郎

超高級フランス料理に 華麗に変身「シェ松尾」



シェ松尾 松濤レストラン
美食を追い求めてたどりついた完璧な空間で最高のフランス料理が楽しめます
東京都渋谷区松濤 1-23-15
TEL (03) 3485-0566、定休日なし
昼12:00～15:00、コース8,400円～
夜18:00～21:00、コース25,000円～

NHK朝の人気番組「あさいち」の特集「知らない魚が安く美味！」（5月25日）で、「萩の金太郎」が取り上げられました。水揚げされる地域では流通しているものの、全国的には知られていないけど、実は安くおいしい魚をクロワッサンアップ。番組では、「ミシユランガイド東京」にも格付けされている超高級フランス料理店「シェ松尾」が、金太郎のオイルルーージュを
使ってポアレを調理しました。能勢料理長は「萩に行き新鮮な魚を見ることが新たなメニュー作りができました。特にヒメジ（金太郎）という魚との出会いが、自分の中で新鮮でした」と、HP「ZEN風土」で紹介。
※松濤レストランでは、8月以降に萩産金太郎（ヒメジ）のポアレのメニューが登場します（予定）。

- 萩の地魚フェア（鮮魚・魚加工品・練製食品などの販売）
- ▽8月5日（木）～10日（火）
- ▽「紀ノ国屋」国立店・等々力店
- 萩の地魚フェア（魚加工品の販売）
- ▽10月（予定）
- ▽ザ・ガーデン自由が丘横浜店
- 問い合わせ
萩市商工課萩ブランド流通開発室
(0838・25・3811)

瀬付きあじ・けんさきいか・あまだい・真ふぐなど、萩のブランド魚に隠れて目立たない脇役の魚たち。数ある魚種の中から、実力派の名脇役たちをご紹介します。

萩旬の地魚

「萩旬の地魚」と入力してクリック！



高杉晋作 三題



山口県出身の9人目の菅首相 「奇兵隊内閣」と命名

6月8日、山口県(宇部市)出身の菅直人氏が、第94代内閣総理大臣に就任しました。山口県出身の宰相は9人目。

菅首相は、高杉晋作を「果敢な行動を取って、まさに明治維新を成し遂げる大きな力を発揮した人だ」と尊敬する人物に挙げ、晋作が創設した武士と庶民の混成による軍隊「奇兵隊」になぞらえて、新内閣を「奇兵隊内閣」と命名しました。

菅首相の所信表明演説に対して、

晋作の銅像が10月に建立



晋作の銅像を建立しようとして、萩まちじゅう博物館銅像建立委員会では、5月から一口5万円の寄付100口を全国から募集しました。全国でも晋作人気は高く、約1か月で受付終了、市外から46人の申し込み。銅像は今年10月31日に建立されます。

大河ドラマ 「龍馬伝」 7月から 晋作が登場!!

NHKで好評放映中の大河ドラマ「龍馬伝」の脚本を手掛けるのは、周南市出身で、木村拓哉が首相を演じた「CHANG E」や「海猿」など数々のヒットドラマや映画の脚本家、福田靖さん(48歳)。

明治維新ゆかりの山口県出身であることに関して「龍馬の大仕事に薩長同盟があるので薩長の関係を描かないといけない。第29回(7月18日放送分)からは長州がガンガン出る」とのことです。

高杉晋作役の俳優・伊勢谷友介(昨年のNHKドラマ「白洲次郎」で主演)をはじめ、長州の志士が出てくるお楽しみ「第3部」は7月18日(日)夜8時スタートです。



沼崎は三宅島で「留魂録」を大切に守り続けた

吉田松陰と ぬまざきまきちごろう 沼崎吉五郎

下

山本 貞壽(萩市椿東)

(前号のあらすじ) 松陰から留魂録を託された沼崎吉五郎は、三宅島に島流しされた後も留魂録を大切に守り続けた

吉田松陰に惹かれている私は、殉節150年にあたり、沼崎吉五郎さんに萩人を代表して、礼を云っておかねばならない、そうしたい思いにかられてしまった。福島県の新聞社に持ちかけたら、記事を書いてくださった。しかし、今までの経緯からこの程度で事が運ばないのは当然。松陰の命日にあと10日と迫った昨年10月18日に、松陰が「留魂録」を託して150年目、私は沼崎吉五郎さんの名前を見つけることができた。コピーではあるが、分厚い5冊の「流人存命帳」。

三宅島流人 安政6末年11月 御小性組 土屋備前守組 能勢 彦次郎家来 沼崎吉五郎惣 未37歳 三宅島でなく八丈島だったという説も聞いた。当時は風や海の具合で定められていた流刑地が変わるといふこともあったらしいから

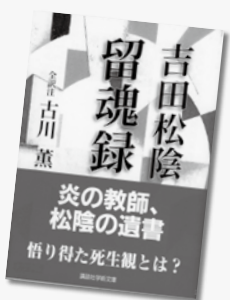
三宅島だった。松陰処刑の直後年齢は37歳と判った。三宅島東京から180km、竹芝棧橋から6時間40分、日によって到着港が変わる、直径約9km、800mの火山は太古から噴火を繰り返して、現在も火山ガス(酸化硫黄)の放出が続いている。2000〜05年は全島避難。

沼崎吉五郎はこの島で、15年間「留魂録」を護りぬいた。着物の襟に縫い込んでいたといわれ、実物を見るとそうした跡が生々しい。

私はコピーの沼崎吉五郎さんの名前に面し、その辛苦を想いめぐり、「貴方のお陰で、留魂録は残った。松陰らしい牢生活ができたのです。貴方は松陰の同志であり門下生でした」と礼を述べたのです。「流人存命帳」の原本をみたい。そして何方か沼崎吉五郎さんのお墓を教えてくださいませんか。(山口県医師会報1月号から)

「吉田松陰 留魂録」(大文字版)

古川 薫全訳注 身はたとひ武蔵の野辺に朽ぬとも留置まし大和魂 死に直面した人間が悟り得た死生観を書き記した、格調高い遺書文学の傑作。



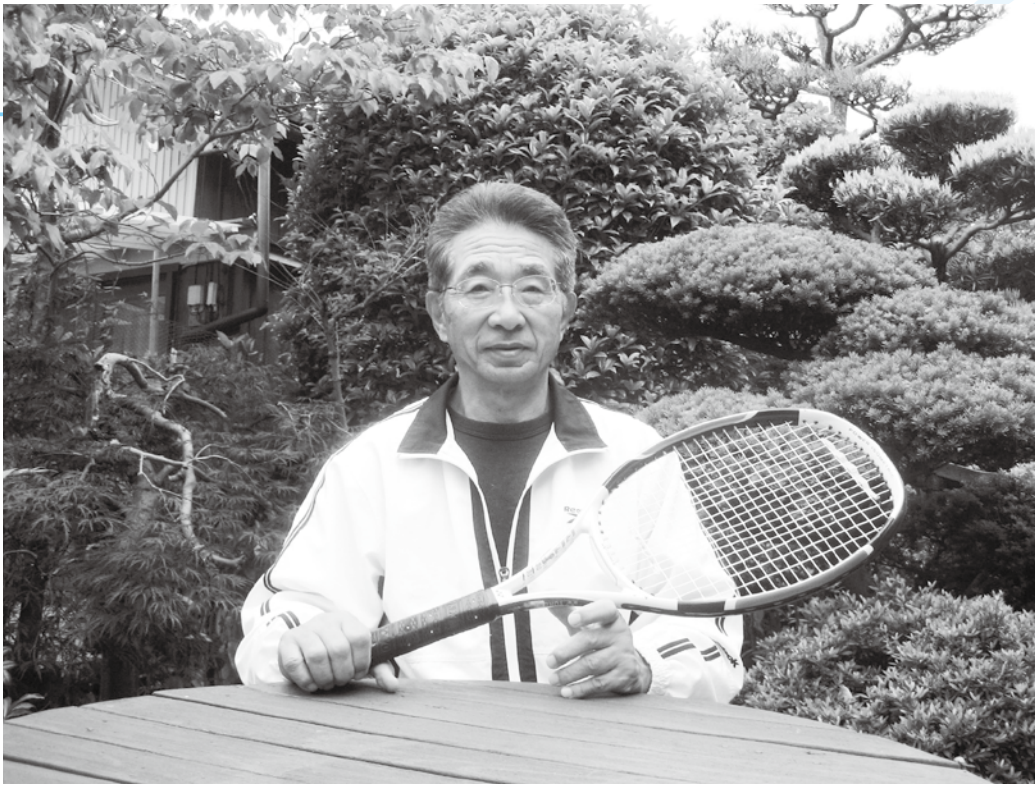
価格:861円 発行:講談社学術文庫

原田土地開発株式会社 代表取締役会長

萩高校八期 昭和31年卒業

原田陽介さん

(萩市川島出身、三重眞津市在住、72歳)



私の近況

忙しいという字を分解すると、心が亡ぶとなるように、決して望ましい事ではないようですが、どういうわけか古希を過ぎて、望んでいたように庭いじりなどして、悠々自適とはいかないのが小生の近況です。

電鉄系の不動産会社から独立して現在の会社を創業してはや40余年。その間業務の必要上から取得した社労士・行政書士・マンション管理士・宅建主任・不動産コンサルタント等々の資格団体の長を歴任した結果、未だに相談役や監査役等から降りられない実情です。幸い会社の方は、末娘の婿にまかせて、この頃は主として商工会議所常議員などの公的方面に精を出しています。合間をみつければ、1級船舶操縦士の腕前をふるって、

プロフィール

ペンネーム原田洋佑。

1937 (昭和12) 年10月生まれ。
昭和31年、萩高校卒業 (8期)
昭和41年、原田土地開発株式会社創立、
三重大学大学院修了
現在、原田土地開発株式会社代表取締役
会長。そのほか三重県行政書士会相談役
(元会長)、津商工会議所常議員ほか。
著書に『そこにある危険! ~中国と
アメリカに翻弄される日本』(文芸社、
2007年5月)、『耐えてそうろう』。
趣味はテニス、史跡巡り、旅行。

萩の思い出

伊勢湾横断クルーズを楽しんだり、津シニアテニスの役員兼選手として韓国遠征などを繰り返して、時々悪友たちと、夜の蝶が絶滅しないよう保護するため、巷にくりだしています。

あの夏蜜柑の花の甘い香りが漂つてくと、きまって懐かしい萩の町を思い出します。川島土手の桜並木は、花吹雪のトンネルを作り、下を流れる阿武川では、泳いだり、鰻やエビをよく採りました。中学の時に行われた菊ヶ浜の遠泳では、自分の褌が小さすぎて、女子学生に見られるのが恥ずかしかった記憶があります。萩高時代は、校長方針が進学一辺倒だったためか、私の青春暗かった。それでも弁論部部長のときには、県下で優勝した事もありましたね。

萩への一言

けばけばしい活性化は絶対避けるべきです。「だいたい身垂るべきです。時計はカチカチと」の風情を失っては、萩は萩でなくなります。漁業の振興と文教都市を目指し、例えば有名大学の分校等の誘致を図ってみればいかがでしょうか。高杉や桂などの侍姿のバイトを、城址や堀内あたりを巡回させ、観光客の話題作りをする事が大切ですよ。

『耐えてそうろうー幕末意外史 長井雅楽に託つての明治維新』

原田洋佑 著

組織が個人を裏切った時、ものふ長井雅楽はいかに対処したかー激動の幕末にキラ星のごとく輝きながら散っていった男の、見事な生涯を描き切った歴史小説

価格 1400円

発行 文芸社 (10年2月発行)

申し込み 文芸社

(03-536

9-1560)、

またはイン

ターネットの

amazon

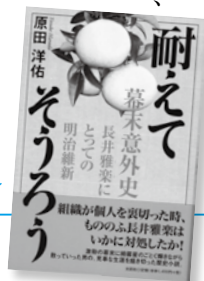
長井雅楽 (1819~1863)

独自の開国論を説いた先駆者



文久元年 (1861) 幕府の開国方針に対し京都を中心に攘夷論が高まるなか、「公武一和・航海遠略策」と称される独自の開国論を藩主に建白する。これがまもなく藩是として認められた。

その後、久坂玄瑞や桂小五郎 (木戸孝允) ら尊王攘夷派により、「航海遠略策」に朝廷を誹謗する文言があると弾劾され、文久2年、藩是は「破約攘夷」に一変し、辞職に追い込まれた。文久3年、萩城下土原の自宅で壮絶な切腹を遂げた。



小川の味をお届けします

新鮮果物5品

「萩・小川フルーツ物語」

平山台果樹生産組合(小川地区)

小川地区の平山台で採れた新鮮な果物(桃・梨・ぶどう・栗・りんご) 5品を全国の方々にお届けしようと、7月から注文販売が始まります。11月まで小川の旬の味を楽しむことができます。

物をぜひご堪能ください。
7月発送Ⅱ桃(4kg) 無袋栽培を施した色鮮やかな「サンピーチ」
8月発送Ⅱ幸水梨(5kg) 太陽の光をたくさん浴びた無袋栽培の「サン幸水」

小川地区は、山口県最大の桃の産地で、太陽の光をたくさん浴び、甘くて真っ赤な色上りが美しく、日持ちのよい「小川サンピーチ」が有名。
豊かな自然と大地の恵みをたっぷり受けて育った小川平山台の果

9月発送Ⅱぶどう房入り(2kg) 最高級品種の「巨峰」が中心。朝もぎの新鮮ぶどう
10月発送Ⅱ栗(2kg) 粒揃いの品種をよりすぐり
11月発送Ⅱりんご(4kg) 有名産地にひけをとらないジューシーな

りんご
毎月コース 18000円
希望3か月コース 12000円
希望2か月コース 8000円
■注文・問い合わせ
7月15日までに、JAあぶらんど萩管農指導部阿北事務所
(08387・4・0311)



小川サンピーチ

山口県漁協須佐支店一本釣船団

須佐男命いか
イカ釣り漁師が直売



毎年夏場の恒例行事として好評の水槽で泳ぐ活きた「須佐 男命いか」の直売市が開催されます。

「須佐 男命いか」は、須佐いかのブランド化を推進するため、平成18年に商標登録。肉厚でありながら身は柔らかく、甘みがあり、イカの中では最高級品のケンサキイカです。この獲れたての男命いかをイカ釣り漁師から直接買うことができます。

■とき 7月4日(日)~9月26日(日)の毎週土・日曜日と7月27日(火・いか祭り)の全24回
※7月31日と8月15日は休み

■販売時間 午前9時30分~11時30分
(売り切れ次第終了)

※午前8時30分から整理券を配布

■ところ 須佐漁港
■特別価格 活イカ100g 280円(税込)
■問い合わせ 山口県漁協須佐支店須佐一本釣船団(08387・6・2311)

阿武町

シャリツとスツキリ食感
清涼感あふれる甘み特徴!!
こだわりの味をどうぞ!!

夏の味覚の王様

福賀ミネラル

すいか

夏の味覚の王様 福賀ミネラルすいかをご紹介します。

福賀地区で生産され、肥沃な土地と標高350~400mの準高冷地による昼夜の温度差が、独特な歯ごたえ、シャリツ感を生み出します。味はスツキリとした清涼感あふれる甘みが特徴です。

置いた肥料管理をします。通常は植える前と追肥2回のみですが、すいかにとって肥料が最も必要な時期を想定してあらかじめその位置に肥料をまきます。三つ目は「ミネラル塩」の使用。水に溶いて葉や土に散布します。独特の食感「シャリツ」の決め手とも言われています。

JAあぶらんど萩福賀すいか部会代表の木村武和さん(上)方は「すいかは手をかければかけるほど良い物ができます。すいかにかける手間と愛情は味に比例します」と自信満々。
■問い合わせ
山口県阿武郡阿武町福賀 あぶらんど萩農業協同組合福賀支所
(08388・5・0311) F
AX08388・5・0655)

出荷は7月20日~8月20日すぎの1か月間で約1万個。生産者全員がエコファーマーを取得し、土づくり、化学肥料低減、化学農薬低減に一体的に取り組んでいます。
また、このすいかには3つのこだわりが。
一つ目は、1株1果取り。通常1株に2~3個果実を付けますが、1果にすることで安定した「形、味、大きさ」を提供できます。
二つ目は徹底した施肥管理。苗は浅植えし、実くに重点を



木村会長ご夫婦

ズームアップ

中学校時代を萩で過ごし、
45年ぶりに帰郷

河村 公昭 さん

（萩市椿雑式町在住、72歳）



プロフィール

昭和13年3月 山口県下松市生まれ
 昭和28年3月 萩第一中学校卒業
 昭和36年3月 早稲田大学理工学部
 応用化学科卒業
 4月 大協石油（現コスモ石油）
 入社
 平成10年5月 萩市に帰郷
 著書に『念仏者の寄り道』（文芸社、2004年2月）

『萩・阿武の中世風土記』 を出版して

長い間、昔の萩はどんなだったのだろうかとの思いが心にかかっていました。歴史の町として喧伝されている萩が、ほとんど、明治維新抬頭の地としての一点のみで語られていることは、郷土史的にはきわめていびつなことであるという気持ちも強くありました。取材をしながら感じたことは、あの著名な民俗学者である宮本

常一氏が『私の日本地図・萩付近』のなかで、特に、そこに住む人たちの自分の郷里に対する関心の薄さが気になると指摘されている、まさにその通りでした。それは、あまりにも偉大な明治維新に係わる事蹟に目を奪われてしまい、声を上げるのを憚ってきたからではないのかと、私には思われます。たしかに、吉田松陰・高杉晋作らを生み、維新の偉業の先駆けとなった歴史は誇らしく、その遺産は大切に守りつづければならないものです。しかし、歴史の長い時間の中での、ほんの50年間のエポックのみで郷土を語るのはいささか淋しいことです。

石油会社の技術者として37年間

私は石油会社の技術者として37年間の会社員生活を過ごし、その間、四日市・鹿島・東京・アブダビ・千葉と転勤も転居も数多く経験しました。前半は日本経済の発展期で、技術導入でたびたび海外出張もあり躍動の日々でしたが、後半には石油業界も減速の時期になり企業合併も起こり、厳しいこともありました。その中で、中東アブ

ダビでの3年半の海外勤務は忘れ難いものでした。パレスチナ・ヨルダン・レバノンなど6か国の60人を部下にして原油の採掘と精製に携わったのですが、外から日本を見るといふ得難い経験を私に残

45年ぶりの帰萩、町内会長に

45年ぶりの帰萩であり、地元にはほとんど人脈がありませんでしたので、これからの生活に不安もありました。帰郷後3年目には町内会の副会長、5年後には会長にさせられました。長く町内に在住されておられる先輩方を差し置いて、なぜ新参の私かという思いもありましたが、人脈をつくるという意味ではとても良い機会でした。いまでは、町内の方々も、外から帰ってきて新しい感覚でものを言い、行動する人間を面白がっておられるのかなと自画自賛しながら、7年目の町内会長の仕事を楽しんでいきます。

現役を終え、第三の人生を迎えられる方へ

特に現役を終え、いわゆる第三の人生を迎えられる方々にとつて、ふるさとへ帰るかどうかの決断は大きな問題でしょう。都会に生活の根柢ができ、子や孫たちも近くに居るといふ環境を捨ててふるさと

とに戻るとは、老後の不安も考え合わせると、容易なことではありません。私も東京の郊外に家を造り、近くに子供たちが居りますし、大学や会社の同期生らとの交際も続けられる生活に未練がありました。しかし、自分の思惑よりも10年も早く帰郷することになりましたが、結果として、仏教の勉強をしたり、郷土の歴史を掘り下げてみる時間ができて、それを本にして出版するという、自分でも思っても見なかった、自身の可能性を見出すことになりました。

人間には、自分でも気付いていない可能性が 있습니다。その可能性を引き出すのに、この萩の豊かな自然と風土は大きな支えとなります。単にふるさとへのUターンとか、祖先の残された資産を守るためとかだけでなく、そういうものをベースにして、より充実した人生を完結するための時間と場所として、「ふるさと萩」を見ていただきたいと考えています。

『萩・阿武の中世風土記』北長門における豪族の盛衰

萩開府以前のこの地域の様子はどの様であったのか、どんな歴史が秘められていたのか！

価格 1500円

出版 マシヤマ印刷（10年3月）

申し込み 河村さん

（0838・22・4682）



味の良さが評判で、首都圏の 紀ノ国屋で販売されています！ KINOKUNIYA 河村蒲鉾店

昔ながらの味、シコシコとした歯ごたえ。保存料は一切使っていません。
※「萩の幸」と「竹輪」のセットを5名様にプレゼント。



注文・問い合わせ

河村蒲鉾店
住所：萩市橋本町 11
電話：0838・22・0560
FAX：0838・22・5545
フリーダイヤル：0838・29・0560

を誇る東京のスーパー紀ノ国屋で販売されています。
河村蒲鉾店は、大正元年創業。昭和29年から店を継ぐ、ご主人の鳥田久男さん（77歳）は、奥さんの孝子さん（75歳）と2人で仕入れ、製造、販売と店を切り盛り。朝は2時半に起きて、萩発祥の焼拔蒲鉾を作り続けています。
その味の評判をお客さんから聞いた紀ノ国屋の仕入れ担当が、「ぜひ卸してほしい」と萩に駆けつけて来たのが平成7年。以来毎週、紀ノ国屋へ出荷しています。
山口市から買い求めにきた常連の主婦は、「嫁ぎ先の母に連れて

こられてからのファンです。他のお店とは、食感・歯ごたえが違い、魚本来の味・風味が口に広がるんですよ。竹輪も大好き。昔ながらの味を食べてみてください」と、大応援。
萩を出た方がその味を忘れられず、注文。その家族もまたファンとなつて、代々続くお得意さん。特にお歳暮の時期は、全国のお得意様の注文で大忙し。
25年前には市内に20軒以上あつた蒲鉾屋も今は10軒のみ。
「会ったことのない方から『おいしかった』と電話をいただく。そんなお客さんのために頑張りたい。まあ、いつまでできるかわかりませんがね（笑）」
作詞家のサトウハチローや、政治家の塩川正十郎氏も好んだ蒲鉾のおいしさが、全国の子、そして孫へ伝え愛されています。



昔ながらのやきぬき蒲鉾、 全国のファンに愛され続け

夫婦で昔ながらの蒲鉾を作り続けている河村蒲鉾店の「萩の幸」が、安全・安心・良質ブランドとして、創業100年

萩の元気企業探訪

いのうえ仕出し(株)

萩の新しい名物が登場

萩の瀬付きアジを使った「焼鰻寿司」

全国各地での焼きそば寿司に對抗して、萩の瀬付きアジを使った「焼鰻寿司」を東浜崎町のいのうえ仕出し(株)（井上末一代表）が開発し、5月から販売を始めました。
井上拓美専務（42歳）が萩の新しいお土産になれば、との思いで昨年から開発を始め、3か月間毎日アジの持つ生臭さと食感の柔らかさを見事に克服し、商品化しました。
アジの焼き具合に幾度となく試行をした結果、頃合いの焼き加減に醤油をベースとした秘伝のタレがしっかりとしみ込み、甘辛くさっぱりとした味に仕上がっており、鰻独特のきめ細かいしつとりとした身が寿司飯とマッチしています。
特筆すべきは、寿司の形。自ら考案したアジの形に合わせた専用
の木の枠の押し型で作成し、横4.5cm、縦8cmのほどよい形となつています。また、1個が3等分にカットされ、一口で食べることができるよう工夫され、かつボリュームがあります。
井上専務は、「旅行で来萩したときは、土産は『鰻の寿司』として定着させたい。アジの土産でこういうものがある。うなぎやあなごのように名前で値段が決まるようなものではない」と今後の販売促進に向けた意気込みを語りました。
焼鰻寿司は、2個入りで600円で、5個入りで1200円。
販売は、東浜崎のいのうえ仕出し本店のほか、全国各地でも発送しています（送料は問い合わせ）。手軽に萩の味（鰻）を楽しむことができます。



※「焼鰻寿司」を2名様にプレゼント。



注文・問い合わせ

いのうえ仕出し(株)
住所：萩市東浜崎町 1-47
電話：0838・25・7118
FAX：0838・25・7141

城下町萩のひみつ

3

江戸時代起源のまちが壊されなかった理由

キーワード① 低湿地

萩は、江戸時代の城下町絵図を、そのまま地図として用いることができる「まち」です。それは、江戸時代の城下町が、大きく壊されることなく今に伝えられていることを意味します。

前回までは、萩の城下町がどのように形成されてきたかということについておさらいしました。今回からは、江戸時代起源の「まち」が壊されなかった理由について、「低湿地」、「夏みかん」、「鉄道」、「災い」をキーワードに解明を試みたいと思います。

まずは、キーワード「低湿地」からです。

図1は、萩三角州内の微妙な地形を、0.5mごとの等高線で表現した地形図です。

この地形図からは、三角州内の標高が指月山を除き10mに満たないこと、低い所では2mに満たない低地が、中央部から北東部にかけて広がっていることが分かります。それら低い土地一帯は、城下町のあゆみで紹介しましたが、もともとは沼地や深田であったような場所です。

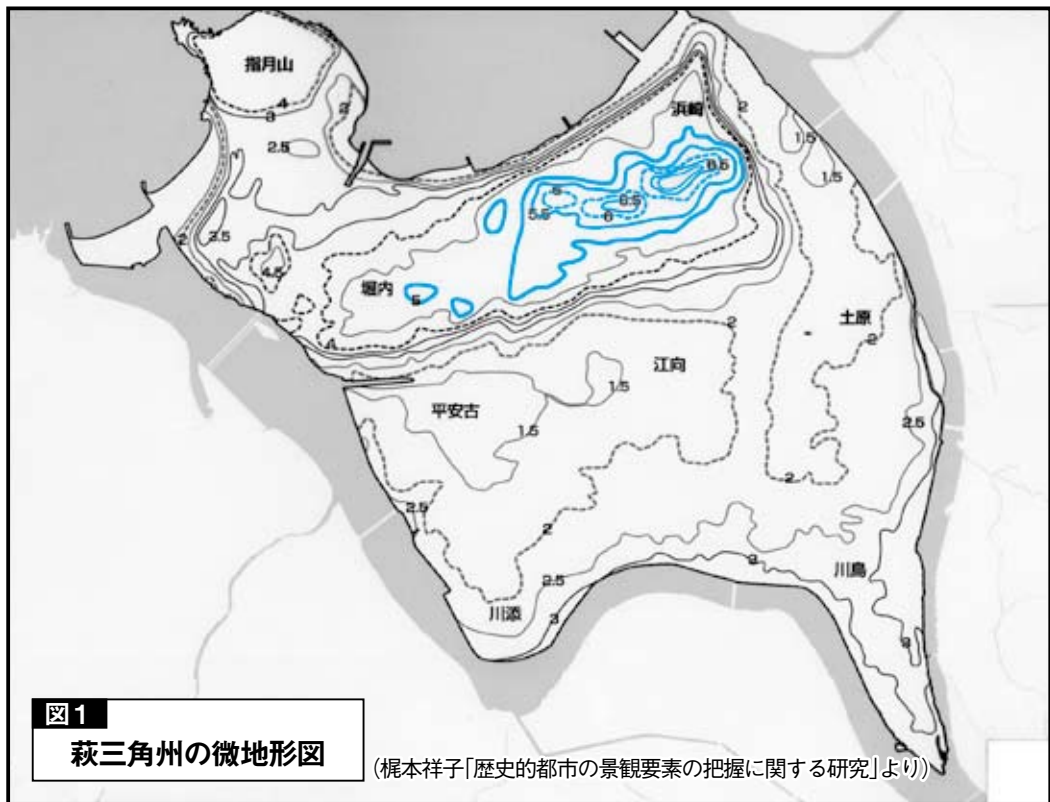
実は、この低い土地一帯、つまり低湿地が、元から在った「まち」を壊さなかったことに一役も二役もかかっているのです。

続いて紹介する図2は、江戸時

代の萩三角州内の土地利用を示す図です。これと、先の微地形図とを見比べると、興味深い事実が見えてきます。

つまり、三角州内で比較的標高の高い所、具体的には新堀川と外堀とによって囲まれる三角州の北部分に、町人地が設けられているのです。標高は4mを超えます。洪水の憂いがあった三角州の中にあって、水に浸かりにくい場所に町人地は在ったということです。また寺院については、三角州内で最も標高の高い一帯に集まっていたことが分かります。なぜそのような配置になっているのか興味を持たれますが、今に続く寺町が形成されています。

武家屋敷地については、重臣が住まいした三の丸・堀内地区が標高3〜4mほど、それ以外につい



武家屋敷地。明治以降、(旧明倫小学校)、商業

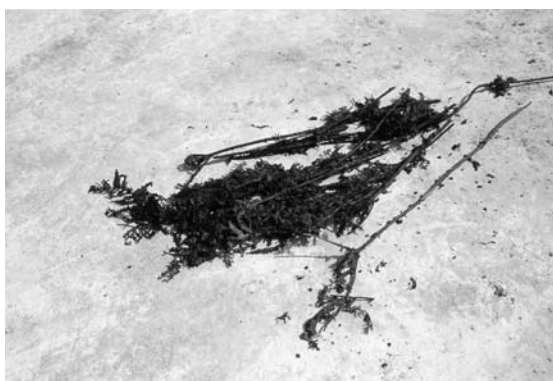


写真2: 出土したシダ類



写真1: 雑賀下がり筋(明倫小東側)の道路側溝工事

ては2〜3mの所に在ったことも分かります。

そして農地については、標高が2mに満たないような低い所がそれに充てられていたことも見えてきます。水田やハス田として利用された低湿な一帯は、大雨の出水時には遊水池となり、町人地や武家屋敷地を浸水から守りました。

城下町のあゆみでご紹介した、幕末期に描かれた城下町絵図(図3)です。中央辺りに、ひときわ大きく描かれているのが藩校明倫館です。藩校明倫館は、幕末の1849年に、文武を奨励する藩の意向で城下の江向に移転拡充整備されました。その敷地は、旧藩校敷地の15倍強、1万5000坪に及びます。用地については、水田やハス田として利用されていた低湿地を、大規模に埋め立てて造成されました。明倫館は、もともとは城内である三の丸の一角に設けられていました。これを現地で拡充するとすると、武家屋敷地の統合や大規模な改変を必要としました。

写真は、藩校明倫館の敷地に接した「雑質下がり筋」の側溝整備

工事の折に、地下1m余りの所から出土したシダの類です。明倫館敷地内や隣接する道路の地下には、厚さ30cmに及ぶシダ類の層が確認されています。

シダ類は、土地や道路用地の造成のために、低湿地の表面に敷きつめられたものです。この上に土砂を盛り、用地が造成されました。

実は明治時代以降も、藩校明倫館の整備のように、近代化に不可欠の役場や学校、道路といった公共公益の施設は、そのほとんどが三角州内の低湿地を造成して設けられました。それは、元からあった「まち」を壊さない開発であり、近代化でもありました。

菟博物館統括学芸員 清水満幸

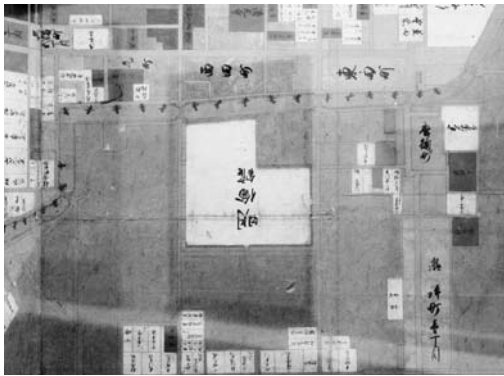


図3: 城下町絵図に示された藩校明倫館(1850年頃に描かれた城下町絵図より)



写真6: 三角州中央部航空写真(角川政治氏撮影)、昭和35年(1960)頃。道路、役場、学校、市民球場などの公共公益施設の整備が進んでいるが、まだまだ広い農地が広がっている。

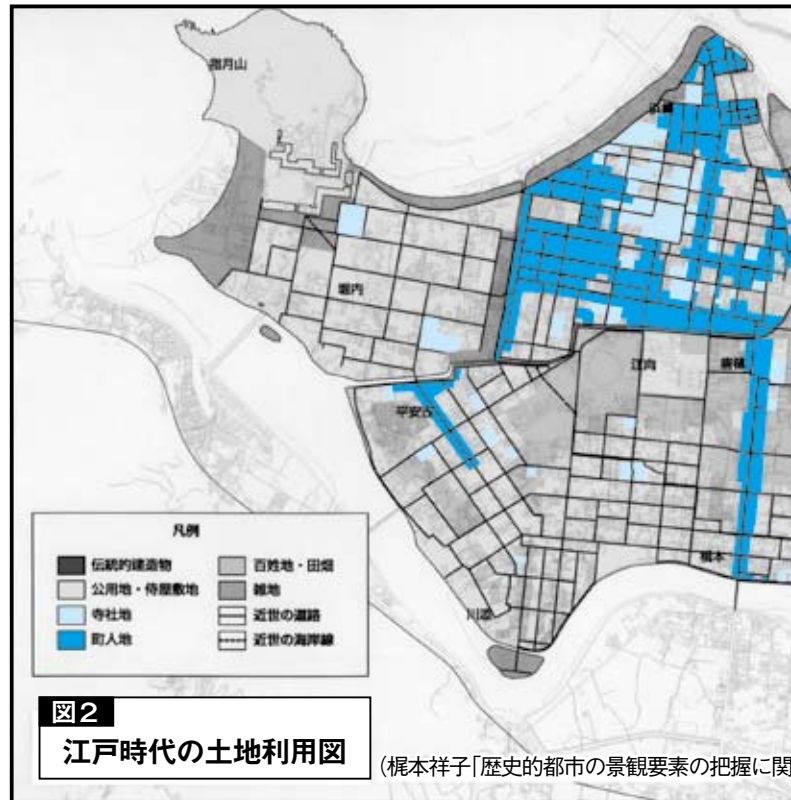


写真5: 水田・ハス田の中に建設整備された旧菟町役場 大正14年(1925)



写真4: 大正末年頃、周辺に農地が広がっていた明倫小学校の西側。南側(写真右側)の道路は未だ整備されていない。



写真3: 昭和初年頃の藩校明倫旧明倫館敷地内に、小学校(学校)、町役場が設けられた。

会員投稿



東海指月会

6月13日

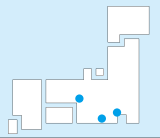
名古屋マリオットアソシアホテル
(名古屋市中村区)



全員で記念撮影

岡崎平安閣から名古屋マリオット。経験から感覚。ジャスト・イン・タイム。ひと・モノゴト・自然から時間・空間・環境。一粒の種から実生の枇杷。ノアの箱舟から時空艦まほろば。過去・未来から前後際断。そして、平城遷都1300年の今、参加37人、会員約290人、「かざしの萩に置く露」のように一人ひとりの笑顔が輝いています。(会長 吉岡正博)

同窓会だより



「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.lg.jp

ふるさと萩・小川会

5月30日

銀座sun-sumi高松(東京都中央区)



全員で記念撮影

第18回目となる今年は33人が出席。関東在住の小川出身者191人に案内しました。会員名簿は小川中学校の閉校記念誌から作成しています。会長は16回目から佐伯雅人さん(62歳)、初代会長は古屋正敏さん(81歳)、11回目からは吉田一夫さん(77歳)。

旧田万川町民歌を作詞された田万川出身の作詞家・吉岡治さんが5月に亡くなられたことが報告されました。8月14日に江崎で交流懇親会が開催されます。

会員投稿



萩光塩学院関東支部同窓会「光友会」

6月13日

中野サンプラザ(東京都中野区)



佐藤和子校長先生を囲んでハイ、チーズ!

第28回光友会(萩光塩学院関東支部同窓会)を開催しました。萩からは校長先生、シスター先生方、高等科と初等科卒の大先輩から、小さい子供を連れた若い後輩達、大学生まで総勢55人が集い、楽しい2時間でした。来年は、6月12日(日)です。ぜひご参加お待ちしております。(副会長 新見早苗)

第1回

6月12日

萩商工同窓会関西支部

大阪弥生会館(大阪市北区)



▷山本貴司校長と今年春卒業の木村真実さん、近江香理さん、河野佑美さん(左から)

今回が第1回の関西支部総会となります。支部長に中原洋さん(商業卒)、副支部長に窪田末男さん(工業卒)。商工同窓会は全国に5支部(関東、東海、関西、広島、九州)、県内に3支部(周南、山口、下関)。来年2月に会員名簿を発行予定。

7月10日の本部総会で、たちばな(商業高)、からたち(工業高)に代わる新しい愛称名が発表されます。

萩高校・萩光塩学院

同窓会名簿を発行

萩高校、萩光塩学院の同窓会名簿が5月に発行されました。

〔平成22年版 萩高等学校同窓会名簿〕

収録者 約3万1200人

価格 4500円(送料・税込み)

問い合わせ 萩高等学校同窓会事務局(0838・22・0076)

〔平成22年版 萩光塩学院同窓会名簿〕

収録者 約8500人

価格 4300円(送料・税込み)

問い合わせ

萩光塩学院

同窓会事務局

(0838・22・0782)



昭和を代表する作詞家「天城越え」「大阪しぐれ」

故 吉岡治 さん
(江崎出身)



吉岡治さん作詞の名曲の数々

「真赤な太陽」	美空ひばり
「北酒場」「細雪」	五木ひろし
「大阪しぐれ」	都はるみ
「鳳仙花」	島倉千代子
「さざんかの宿」	石川栄策
「天城越え」	石川さゆり
「命くれない」	瀬川瑛子
「おもちゃのチャチャチャ」	「チャチャチャ」
「あわてんぼうのサンタクロース」	「サンタクロース」
「燃えてヒーロー」	「燃えてヒーロー」
(キャプテン翼の主題歌)	



田万川出身で、「天城越え」「大阪しぐれ」など数多くのヒット曲で知られる作詞家の吉岡治さんが、5月17日亡くなられました。享年76歳

吉岡さんは、昭和9（1934）年2月、田万川の江崎生まれ。その後数か月で江崎を離れ、東京に移り住みましたが、小学校5年生のときに疎開し再び江崎で1年暮らししました。

昭和28年に詩人のサトウハチローの門下生になり、数多くの童謡を書き、野坂昭如さんと共同の「おもちゃのチャチャチャ」は、38年の日本レコード大賞童謡賞を受賞。その後、放送作家を経て、歌謡曲の作詞家に転身しました。美空ひばりさんの「真赤な太陽」（昭和42年）、都はるみさんの「大阪しぐれ」（55年）、石川さゆりさんの「天城越え」（61年）など日本人の心に染み込む詞を作り、「薄幸な女性を描かせれば天下一品」と評され、昭和を代表する歌謡曲を次々と世に送り出しました。

2008年から日本作詞家協会副会長。03年に紫綬褒章を受章。また吉岡さんは、故郷、田万川の町民歌「人を愛するように」や「田万川音頭」（ともに昭和51年）を作詞されています。

田万川町町民歌
人を愛するように

吉岡治 作詞
市川昭介作曲
栗田俊夫編曲

「あなたが人を愛するようにわたしは故郷愛していたい
いろんな生き方があるけれどわたしの歴史が始まった
山口県阿武郡田万川町
この長門の国の江崎の海を
明日もく見つめて行きたい」

報道カメラマン（土門拳賞受賞）

三留理男 さん
(萩高昭和33年卒)

毎日新聞日曜版で「目撃された戦後」連載中

萩高出身で、国連が恒久IDカードを発行した世界でも数少ない報道カメラマン、三留理男さん（71歳、毎日新聞特別嘱託）。政府と元首相派との対立で混乱が続くタイの首都バンコクから取材活動が続いています。

三留さんは、1938（昭和13）年12月、日本の植民地だった朝鮮半島生まれ。戦後の48年長崎に引き揚げました。

大学入学で東京。間もなく60年安保を記録し、その後も三里塚（成田空港反対運動）をはじめとした国内の新左翼運動を取材。70年以降はアジア、アフリカの第三世界の写真集「国境を越えた子供たち」「ケニア飢餓前線」などが認められ、82年に「写真界の直木賞」とも評される土門拳賞（第1回）を受賞。

写真集は『小児マヒの記録』

（法政大学出版局）、『国境を越えた子供たち』（集英社）、『三里塚・成田闘争の記憶』（新泉社）など。

萩では、高校時代を過ごし、下宿近くの写真店、元朝日新聞の従軍カメラマンとして活躍した角川政治さんから写真の手ほどきを受けました。

▼毎日新聞の日曜版「日曜くらぶ」に、「目撃された戦後」のタイトルで、今年4月から毎週連載中です（1年間）。

第1部「カメラマンになるまで」（4月11日）、第2部「60年安保を扶んで」（5月16日）

財萩商高同窓会「たちばな会」
解散報告会

4月29日

平成18年に萩工業高校と統合した旧萩商業高校の同窓会「財団法人たちばな会」（川原輝彦理事長）の解散報告会が萩本陣で開催され、同窓生91人が出席しました。川原理事長が「100年の母校、80年の同窓会、たちばなの文字を消すことはできない」とあいさつ。

旧商業高校跡地については、土地・建物は山口県からの無償譲渡を引き続き要望していくこと、隣接の明倫小学校を文化財として残し、学校機能を旧萩商高に移す案が検討されています。

同会は解散に伴い、旧萩商前に所有していた土地140㎡（西田町）と現金6万4,292円を財団法人に関する法律に基づいて、萩市に寄贈されました。



校訓碑「質実剛健 知行合一」
(杉道助揮毫) 昭和36年建立

神戸の路面に 再生の蓮が咲く

三輪華子はなこさん

(萩市椿東上野在住)

神戸と祈り

5月8日、神戸市中央区の三宮センター街2丁目商店街内にアート作品を飾る「ストリートミュージアム」で、陶芸家三輪華子さんの作品「愛蓮」が收藏される記念式典が開催されました。

同センター街では、阪神淡路大震災（95年1月17日）からの復興へ、行政に頼らない民間主導のアートによるまちづくりを進めて

います。アーケード内には、これまでプロンズ像やステンドグラスなどが展示され、三輪さんの作品は11点目、ストリートミュージアムとしては5点目の作品となります。

この取り組みへのきつかけは、久利計一（商店街振興組合理事長）さんが山口きらら博と萩美術館（2001年）を訪問された際に、彩陶庵で三輪さんの作品と出会ったことです。久利さんは「震災から15年を記念し、悼みと再生

を表現できるのは、彼女の他にはいない」との強い熱意で、三輪さんに制作を依頼されました。

完成した作品は、淡いピンク色の光沢を放ち、直径約20cmの二輪の蓮が寄り添いながらも、力強く見事な花を咲かせています。

作品について三輪さんは、「路面に作品を埋め込む展示法は、全国的に見ても珍しいですよ。この作品のテーマは、鎮魂と愛です。2つの花を同時に咲かせたのは、愛と和合を意味しています。神戸の皆様に、日々活力を持つて幸せに過ごしてもらえよう、心を込めて制作しました」と話しました。

私の蓮

三輪華子さんは、萩市に創作活動を置き、祖父は人間国宝・三輪壽雪、父は12代三輪休雪。陶芸一家の長女として育ちました。

今回の企画展「愛蓮」に用いられた蓮をキーワードに三輪華子さんを紹介します。

華子さんは、背筋をすっと伸ばし、落ち着いた声色で答えました。

「小学校の登校途中に、きらきらした朝日を浴びた蓮の花をみたのが最初の出会いです。それまで、蓮の花は実在する花だと思っていませんでした。極楽にある架空の花だと思っていました。花をみた瞬間、自分が現実とあの世、どこにいいのか混乱する程、花の美しさにショックを受けました。それ以来、蓮は私にとって特別な花となりました」。

その後、多摩美術大学を卒業し、イギリスのウェールズ大学、ロンドン大スレード美術学校大学院へ進み、ハイテク技術を用いた前衛芸術を学びました。

「前衛芸術は、コンピューターなどを用いて、人間の五感を直接刺激し、人々を感動させます。

あるとき、大学院から歩いて10分くらいにある大英博物館に立ち寄ったとき、古秋の茶碗が展示してありました。それをみた時、西



▲ストリートミュージアムに收藏された「愛蓮」

欧の現代美術にはない自然と融合した独特の美を感じ取りました。萩焼のような原始的な表現でも、感動を与えることができます。そのことに気づき、萩に戻ることを決意しました。

男性よりも女性的なイメージを持つ蓮。華子さんが理想とする女性像を伺いました。

「女性にとって、外見の美しさは大切です。でもそれはいつかは失われます。それとは反対に、心はいくら年をとっても、美しさを保てます。わたしは、年をとって、例えば肉体が朽ち果てようとも、心がきれいであり続ける人が理想の女性です」

現在、華子さんは日本だけでなく、世界を舞台に活躍されています。海外の芸術家とのコラボレーションのプロジェクトが進行しています。

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

(☎0838・24・2400)



ウガンボ 兎寛壕の茶室

人間というもの

2011年3月21日(月・祝)まで

陶器製の顔、5,000余り。偉い人間、愚かな人間など、いろいろな人間が住む世の中を、異なる表情の顔で表しています。

毎年、アーティストに開放される県立萩美術館・浦上記念館(萩市平安古)の茶室で、韓国の現代芸術家で弘益大学校美術大学教授の兎寛壕さん(49歳)による、セラミックアート「人間というもの」が来年3月21日まで開催中。

こすもすかししょう 胡須母寿花頌 絹本彩色(倭絵)▶



龍人伝説への道

三輪休雪展

9月11日(土)〜10月24日(日)



▲龍人伝説(愛)(部分)

現代感覚にあふれたオブジェ陶による造形表現を創出してきた十二代三輪休雪。最新作である「龍人伝説」シリーズに至るまでの足跡を、代表的作品で遡って紹介します。「生と死」という人間存在の深奥に潜む恒久的な主題を一貫して追求し、やきものに初めて叙情的なかたちを与えた表現者の精神性に迫ります。

棟方志功 祈りと旅

8月15日(日)まで

「祈りと旅」をテーマに、全長26mに及ぶ大作「大世界の柵」をはじめ、仏教をテーマにした版画や美人画など棟方志功の全貌に迫ります。

■観覧料 一般1000円、70歳以上の方・学生800円

■休館日 月曜日(ただし、祝日・休日の場合は開館)

【三輪華子】

萩市に生まれる

- 1995年 多摩美術大学彫刻科卒業
- 98年 ウェールズ大学インタラクティブアート学科卒業
- 99年 ロンドン大学スレード美術学校修士課程在籍同年帰国後、家業の伝統に根ざした陶を用いた創作活動を開始する
- 2001年 初個展「妙」(フジ中画廊) 東京
- 02年 東美アートフェア(東京美術クラブ) 東京
- 03年 東美アートフェア(東京美術クラブ) 東京
- 04年 個展「浄」(フジ中画廊) 東京
- 05年 個展「愛蓮」(パリ日本文化会館・ルテアトル銀座) パリ・東京
- 06年 個展「愛蓮」(彩陶庵) 萩
- 07年 東美アートフェア(東京美術クラブ) 東京
- 08年 個展「ゆめ」アートフェア東京(東京国際フォーラム) 東京
- 09年 21世紀を担う女性陶芸家たち(パラミタミュージアム) Touch Fire:女性アーティストによる日本の現代陶芸展(スミス大学美術館) マサチューセッツ
- 10年 ストリートミュージアム作品収蔵(三宮センター街) 神戸



▲神戸市三宮センター街2丁目アートスクエア(生田筋とセンター街の交差点)での収蔵式典。歌は妃月洋子さん。ギターはミヤギマモルさん

萩博物館だより

(☎0838・25・6447)

2010年UMAとの遭遇

一知られざるミステリアーニマルの世界一

7月3日(土)〜9月5日(日)

科学的に解明されていない未確認生物(UMA)、人々の創造力で生み出された幻想生物、実在が確認されてはいるが不思議な能力や姿をもつ生物など、日本にはあちこちに謎めいた生物「ミステリアーニマル」たちがひそんでいる。いざ彼らの異空間に潜入し、知られざる生きたまや人々とのきずなを目撃するのだ。

昔話や逸話などで語りつがれ、人々の心の中に息づいた伝説生物・河童。そのミイラといわれるものが現存していた!

■観覧料 大人500円、高大学生300円、小・中学生100円

■休館日 なし

■駐車場 300円(普通自動車)



情報アラカルト

韓国

■2010茶碗招待展

山口県と姉妹提携を結んでいる慶尚南道で、陶芸家 岡田裕、波多野善蔵、野坂康起ほか20人の作品が展示されます。

7月16日(金)～20日(火)

韓国 慶尚南道金海市 金海文化の殿堂

東北地区

■「食卓四景」4 scenes for table

濱中史朗の作品が一部展示されます。

9月4日(土)～12日(日) 午前11時～午後5時

岩手県盛岡市愛宕町23 テント (019・651・5375)

関東地区

■第57回 日本伝統工芸展

入選作品が展示されます。

9月22日(水)～10月4日(月) 東京都中央区日本橋室町1・4・1 東京日本橋三越本店 (03・3241・3311)

■萩の地魚フェア(鮮魚・魚加工品・練製品などの販売)

8月5日(木)～10日(火) 紀ノ国屋国立店(042・575・1111)・等々力店(03・370

4・7515)

■萩の地魚フェア(魚加工品の販売)

10月(予定)

ザ・ガーデン自由が丘横浜店(そごう横浜店地下2F、045・450・3301)

■柳井嗣雄展

現代芸術家・柳井嗣雄(萩高出身)の和紙造形によるインスタレーション作品を展示します。

7月24日(土)～8月9日(月) 東京都中央区銀座4・10・6 井画廊6F (03・5551・1900)

■SEN-田村覚志(萩市在住)の線描画

田村覚志(萩市在住)の線描画作品が展示されます。

9月17日(金)～29日(水) 茨城県水戸市三の丸2・1・18 ケイズライブラリーフォレスト (029・303・7180)

■世田谷ふるさと区民まつり

萩市と世田谷区は吉田松陰の縁で友好都市の関係にあります。萩の岸田商会と忠小兵衛薄鏝本店が

出店し、地ビール、夏みかんジュース、かまぼこなどが販売されます。

7月31日(土)～8月1日(日) 午前11時～午後9時

世田谷区上用賀2・1 馬事公苑 (03・5432・2249)

東海地区

■「食卓四景」4 scenes for table

濱中史朗の作品が一部展示されます。

7月24日(土)～8月8日(日) 午後12時30分～9時

静岡県浜松市北区都田1000 茶房日々 (053・428・0180)

関西地区

■兼田昌尚展

兼田昌尚の作品が展示されます。

6月30日(水)～7月6日(火) 大阪府中央区 大阪タカシマヤ (06・6631・1101)

中国地区

■広島指月会

広島地区の萩高同窓会。

7月3日(土) 午後5時～ 広島県広島市南区的場町 ホテルセンチュリー広島21 (082・263・3111)

■萩商工高広島支部総会

広島地区の萩商工高の同窓会。

9月11日(土) 午後6時30分～ 広島県広島市南区的場町 ホテルセンチュリー広島21 連絡先 コストプランニング内 (082・545・3630) 藤本

■金子司展

金子司の作品が展示されます。

7月1日(木)～7日(水)

広島市中区胡町6・26 福屋八丁 堀本店7Fギャラリ1101 (082・246・6111)

■山口伝統工芸展広島展

岡田裕の作品が展示されます。

7月20日(火)～26日(月) 広島県広島市中区基町6・27 そごう広島店 (082・225・2111)

山口県関係

■第65回日本消化器外科学会総会 特別講演「私の陶芸―愛と維新― 十二代三輪休雪」

7月15日(木) 午前10時30分～11時30分

下関市民会館大ホール (083・231・6401)

■大屋薫&濱中孝子

濱中孝子のジュエリーと焼物ア クセサリー作品が展示されます。

7月18日(日)～25日(日) 山口市後河原121 ギャラリー ラ・セーヌ (083・922・4009)

■兼田知明作陶展(個展)

兼田知明の作品が展示されます。

9月8日(水)～14日(火) 山口市中市町3・3 井筒屋 (083・902・1111)

九州地区

■九州指月会

九州地区の萩高同窓会

9月11日(土) 午後4時～

福岡県福岡市中央区天神2・6・42 平和楼 (092・771・4141)

■LINE-田村覚志

田村覚志の線描画作品が展示されます。

9月14日(火)～26日(日) 福岡県福岡市南区大橋3・7・26 c-art (090・7163・1940)

■次代を担う萩焼新鋭作家展

岡田泰、兼田知明、川口裕子、吉野桃季の作品が展示されます。

福岡県福岡市中央区天神1・4 博多大丸・福岡天神店本館6F アートギャラリー (092・712・8181)

萩市関係

■萩商工高同窓会本部総会

第2回総会の出席者の投票により、愛称名が決まります。

7月10日(土) 午後6時～ 会費 3000円 萩商工高高等学校体育館 (08388・222・0034)

■萩高同窓会八八会

萩高指月会の本部総会。今年の引受期は47期(平成7年卒)。

8月8日(日) 午後7時～ 萩高等学校体育館 (08388・222・0076)

■萩光塩学院同窓会本部総会

萩光塩学院同窓会の本部総会。

8月10日(火) 午後6時30分～

新規(再)加入会員

江田典子さん (秋市) 山藤美男さん (山口市) 寺尾淳さん (東京都八王子市) 西本千枝さん (神奈川県逗子市) 中島裕子さん (埼玉県春日部市) 佐々木房枝さん (秋市) 吉田一夫さん (東京都荒川区) 村上清亮さん (埼玉県鳩ヶ谷市) 松井武久さん (東京都目黒区) 古屋正敏さん (神奈川県横浜市) 波田義信さん (神奈川県横浜市) 齊藤忠さん (埼玉県富士見市) 日原茂さん (静岡県二島市) 中村真吾さん (茨城県牛久市) 村上一之さん (千葉県習志野市) 蔵田誠さん (東京都東村山市) 紙本攻さん (神奈川県大和市) 長谷川洋子さん (東京都府中市)

来嶋昌平さん (山口市) 厚東寿さん (秋市) 河村公昭さん (秋市) 田中照彦さん (兵庫県たつの市) 波多野昭夫さん (愛知県豊橋市) 景由昌輔さん (大阪府東大阪市) 岡英和さん (大阪府枚方市) 大場正さん (大阪府茨木市) 柳井大和さん (大阪府四條畷市) 宇都宮邦夫さん (兵庫県神戸市) 木下廣士さん (兵庫県西宮市) 笹村直也さん (神奈川県横浜市) 金子弘明さん (滋賀県湖南市) 栗山政治さん (滋賀県大津市) 江原任子さん (秋市) 堀信夫さん (埼玉県川口市) 難波俊文さん (広島県広島市) (4月25日～6月25日) 35人

萩市椿東 萩本陣
連絡先 萩光塩学院
(083882220782)

■萩高20期還暦記念同期会

萩高を卒業して42年、今年還暦を迎える20期生の同期会。

8月14日(土) 午後6時～

萩市椿東 萩本陣

連絡先 新谷事務所内(08388261414) 奈^ホ太

■明経中学校同窓会

8月15日(日) 午前11時30分～

萩市椿東 萩本陣

世話人 12期卒・中原洋士(09041475131)

※平成9年3月に明経中学校が開

校した際に埋設したタイムカプセルを、午前8時に元明経中学校正門横で開封します。

■現代工芸美術館

山口県在住の現代工芸作家の陶芸、染織、革、金属などの作品を展示します。

8月22日(日)まで

椿東426・1 吉賀大眉記念館

(08388265180)

■シルバーアクセサリーの展示展

プラス教室

7月9日(金)～18日(日)

萩市東田町144

アートショップT.A.Z.Z

(08388266020)

■萩・日本海大花火大会

日本海を背景に、北浦最大7000発を打ち上げます。

8月1日(日) 午後8時～

菊ヶ浜

駐車場 萩高駐車場、萩西中駐車場

場▽有料(整理料)1台1000

■井上勝没後100年記念事業

日本の鉄道の父、井上勝を顕彰する記念事業を開催します。

【記念展】萩博物館

8月1日(日)～9月26日(日)

井上勝のイギリス留学時の写真や書簡を展示します。

【記念事業】田町商店街

8月2日(月)午前10時～午後3時

ミニSLの運転(午前10時～正午、午後1時～3時)や井上勝の写真展、クイズを行います。

【オリジナルフレーム切手販売】

7月30日(金)～10月29日(金)

▽販売所 萩市、阿武町、長門、山口市の郵便局



料金 1,200円 (80円切手 10枚)

■松陰先生生誕180年記念事業

【語り舞台】「日本神話への誘い」

松陰神社本殿前特設舞台

8月4日(水) 午後7時～8時15分頃 ※雨天決行

松陰生誕日の8月4日に、女優・水野真紀が、夜の境内で、神話と松陰神社の由緒について語る舞台です。

入場料 1000円

申し込み 松陰神社社務所

(08388224643)

【宝物殿至誠館企画展示】

「吉田松陰が生まれた杉家とその家族」

7月17日(土)～平成23年1月16日(日)

松陰先生をはぐくんだ実家杉家とその家族について所蔵宝物を通して紹介します。宗族に示す書や

妹に遺した和歌など10点を展示。

松陰神社宝物殿至誠館

(08388241027)

■瀬戸内寂聴・十二代三輪休雪特別対談「愛と芸術」

県立萩美術館・浦上記念館の「陶芸館」開館を記念して開催します。

KRY山口放送開局55周年記念。

9月25日(土) 午後2時～4時

料金 1500円(当日2000円)

萩市民館大ホール

(08388253638)

出版情報

■「伊藤博文―知の政治家」

瀧井一博

初代首相にして近代日本を創った政治家の真実。

価格 987円

発行 中公新書

■「宮本常一が見た日本」

佐野眞一

旅する民俗学者、宮本常一の思想と行動の全容を追い、日本人の精神の遍歴をたどる。

価格 998円

発行 ちくま文庫

■「天辺の椅子―日露戦争と見玉源太郎」

古川薫

ドイツの戦術家メッケルから激賞された見玉源太郎の全生涯を描き尽くす長編歴史小説。

価格 998円

発行 ちくま文庫

プレゼント

①萩シーマート「オイルルージュ」を2名様。

②河村蒲鉾店「かまぼこ萩の幸」

「竹輪」を5名様。

③いのおえ仕出し「焼あじ寿司」を2名様。

■応募方法

ハガキに品名、住所、氏名、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。

7月末日(消印有効)。

就農・就漁者に 住宅新築



高俣地区の担い手住宅

小川・高俣・佐々並 担い手定住促進住宅

新規就農者の参入を促進するため、小川、高俣、佐々並の各地区に3戸、計9戸を整備。3月末に完成し、1ターン者等が入居しています。

大島 第3団地

離島の大島では、新規就漁者が年々増加していることから、2棟8戸を追加整備し（計5棟24戸）、3月末に完成しました。

平成9年から22年4月まで萩市の新規就漁者約80人のうち、6割の約50人が大島での新規就漁者となっています。

唐樋高札場 を復原

唐樋^{ふだばあと}の札場跡は、江戸時代には萩と三田尻（現在の防府市）を結ぶ萩往還など主要街道の起点として、交通の要衝となっていました。平成20年までこの場所にあり、歴史的景観を損ねていた商業施設を解体して発掘調査等を進め、全国でも最大規模となる高さ5.6mの高札場（藩の掟など掲げる）を復原。同時に周辺を史跡公園として整備し、4月25日に完成しました。



全国最大規模の高札場を復原



UF0ビル南側、荒川商店前の唐樋札場跡

県立萩美術館・浦上記念館に 陶芸館が完成、9月オープン



陶芸館

県立萩美術館・浦上記念館

山口県立萩美術館・浦上記念館に併設し、県内唯一の萩焼文化発信施設である陶芸館が完成し、9月11日（土）にオープンします。

開館記念展示として、「龍人伝説への道 三輪休雪展」が開催されます。

郷土料理レシピ ⑥

萩・須佐・阿武町

いか飯

材料 (25ハイ分)

- イカ(皮をむいた物) 25ハイ (10~12cmくらい)
- しょうゆ(上) 100cc
- しょうゆ(甘露) 100cc
- みりん 100cc
- 酒 100cc
- 砂糖 大さじ3
- 水 1000cc
- だし昆布 10cm角2枚
- もち米 約1合

作り方

- ①もち米を2時間前くらいにとぎ水に浸け、その後水切りしておく。
- ②イカの中に、スプーンでもち米を1/3程度詰め、爪楊枝でとめる。
- ③鍋の中に調味料を合わせたものを入れ、その中にイカを入れて、沸騰するまでは強火、その後は弱火でコトコト30分くらい炊く。

※もち米を入れすぎると、イカが破裂するため、特に注意！



口福の馳走屋 梅乃葉 資料提供

郷土料理豆知識！

ケンサキイカなどの高級イカと比べるとスルメイカは安く手軽に手に入れることができる。そのスルメイカに手間かけて調理した「イカ飯」は、イカのうま味がしみこみ、風味豊かで、見た目も豪華となる。お祝い事、運動会、家庭用保存食として、また来客時のおもてなし料理としても作られる。沿岸部の農漁村で古くから伝承され、親しまれている。

イベントカレンダー

萩・日本海大花火大会
8月1日(日)

萩夏まつり
8月1日(日)~3日(火)

県立萩美術館・浦上記念館
陶芸館オープン
9月11日(土)

着物ウィーク in 萩
10月1日(金)~11日(月・祝)

萩・田町萩焼まつり
10月8日(金)~11日(月・祝)

全国伝統的工芸品フェスタ
in 萩
11月4日(木)~7日(日)

萩時代まつり
11月14日(日)